

成人・老年看護学講座では、地域貢献の一環として、地域ふれあいセミナーを企画・運営しています。第2回セミナー終了後に、「参加できなかった、是非、このテーマでの開催を希望する」との声が聞かれ、今回は、前回と同テーマ「突然 がんと言われたら...それまでに知っておきたい10のこと シリーズ2」を、6月22日（土）に開催しました。講師は当講座の長聡子講師がつとめ、がんは他人事ではなく自分ごとであることや、がんになる前に知っておきたい10個の心構え（道しるべ）について、実際の告知場面のロールプレイ等を交えながら講演を行いました。参加者は地域の方合計17名で、自身のがんの体験を持つ人や、家族への関わり方を知りたい等、テーマに関してより深い関心を持っていました。そのため、講義後「看護師に病状などを聞いてよいか迷う」「信頼できる病院を見つけてかかりたいと思う」「セカンドオピニオンは勇気がいる」等、現実に即した質問や意見が聞かれました。また、セミナー後のアンケートからは「がんは、本人も家族も精神的な負担が大きいことがわかった」、「がんは早くわかれば怖くないと聞いて、少し心が楽になった」などの意見もあり、前回同様、有意義なセミナーとなりました。今後、他のテーマに関しても定期的開催していく予定です。

(成人・老年看護学)

